

旧中川に合流下水を放流することを止めるよう東京都に意見書提出を求める陳情
(建設委員会付託)

受理番号 第119号 受理年月日 平成22年10月25日
付託年月日 平成22年10月28日

陳情者
.

陳情原文 私は表題の趣旨のもと、三度東京都知事に提言書を提出いたしました。墨田区、江東区、江戸川区の三区から糞尿の混った合流下水が旧中川に放流され、川の汚染が進んでいるからです。下記の理由から、できるだけ早く、東京都が問題の解決に当たってくださるよう、江戸川区として東京都あてに意見書を提出されますよう陳情いたします。

記

- 1 旧中川の水質分析結果報告書のコピーを添付いたします。採水日9月9日は台風9号による降雨のあった翌日で、糞便性大腸菌数84,000個/100m¹となっています。水浴場水質基準では400個/100m¹で「改善対策を要するもの」と判定されます。このような驚異的・脅威的数値は、前日のポンプ所からの放流下水だけでなく、公共下水道整備以来の放流で川底にたまった大腸菌が台風の強い風雨でかきまぜられ、浮上したためと思われます。旧中川は既におわい川になっています。旧中川は流れのほとんどない閉じこめられた川なのでおわい溜ともいえます。
このような悪環境では、沿岸の住民の健康被害も懸念されます。
- 2 放流は降雨で下水管の流量が通常の3倍になると開始されます。小松川ポンプ所の2009年度の放流は18回でした。2008年度は23回。
- 3 放流に際して水質基準はありません。緊急事態だからということですが、年間18回も生じている事態はもはや緊急とはいえないのではないのでしょうか。常態を認識して対策を講じていただきたいのです。
- 4 旧中川は荒川と木下川水門でつながり、下流の小名木川水門から荒川に合流する北から南へ流れる川でした。現在は木下川排水機場で汲み揚げて、流れを逆流させています。元の自然の流れに戻してください。
- 5 旧中川は先に述べた三区の区境となっています。放流問題の解決には三区の協力が大切と考えます。江戸川区におかれましてはこのことについてもご努力くださるようお願いいたします。